

筆頭演者の利益相反自己申告書

演題番号	
演題名	

誓約：私は、自己の利益相反に関する状況が、別添のとおりであることを誓約します。なお、本申告書の内容を社会的、法令上の要請があった場合に開示することを承諾します。

申告日 (西暦) _____ 年 月 日

筆頭演者 署名

_____ 印

筆頭演者の配偶者、一親等内の親族又は収入・財産を共にする者の氏名（これらの方々の署名捺印は不要です。）

筆頭演者の利益相反自己申告書

項目	基準金額等	該当の状況	該当がある場合、 営利団体等名称
1. 役員、顧問職、社員 等報酬	100 万円以上	あり・なし	
2. 株式	利益 100 万円以上/ 全株式の 5%以上	あり・なし	
3. 特許権使用料	100 万円以上	あり・なし	
4. 日当など	50 万円以上	あり・なし	
5. 原稿料	50 万円以上	あり・なし	
6. 治験・臨床試験費等	200 万円以上	あり・なし	
7. 受託研究・共同研 究・寄附金等	200 万円以上	あり・なし	
8. 寄附講座	所属の有無	あり・なし	
9. 研究とは無関係な 旅行、贈答品など	5 万円以上	あり・なし	

申告者の配偶者、一親等内の親族又は収入・財産を共にする者の申告書

項目	基準金額等	該当の状況	該当がある場合、 営利団体等名称
1 役員、顧問職、社員 等報酬	100 万円以上	あり・なし	
2 株式	利益 100 万円以上/ 全株式の 5%以上	あり・なし	
3 特許権使用料	100 万円以上	あり・なし	

*項目については規則第 3 条を参照してください。